

人と人ってほんとうに分かりあえるの？
生まれつき耳のきこえないわたしと、
アスペルガー症候群のまあちゃんの
心の越境ドキュメンタリー。



友達 やめた。

わたしたちって、
ややこしい。

監督・撮影・編集：今村彩子 [Start Line] [架け橋 きこえなかった3.11]

構成：山田進一 / 音楽：やとみまたはち / 音響効果：野田香純 / 整音：澤田弘基

CG編集：瀬下智也 / イラスト：小笠原円 / 宣伝デザイン：中野香

配給協力・宣伝：リガード / 配給：Studio AYA 2020 / 日本 / 84分 / BD / ドキュメンタリー

studioaya-movie.com/tomoyame



わたし、
いい人でいるの
やめた。



我が家も毎日が「ブチ」夫婦やめた」状態だ。
でも、お互いが必要とする気持ちと信頼が、
「言葉」を超越したコミュニケーションを育んできたと思う。
「コミュニケーションとはなにか？」と考えるとき、
本作から得られるヒントは多いはずだ。

くらげ (ボクの彼女は発達障害) 著者

自分とは異なるバックグラウンドを持つ人たち同士が
どうすればうまく共存できるのか、という本質的な問題について、
理想論だけではない感情の部分まで示している。
それは、簡単に答えが出るものではないかもしれないが、とても大切な問題だ。

——— 本田秀夫 (精神科医)



あなたの常識は、わたしの非常識。
わたしの普通に、あなたはドン引き。

空気を読みすぎて疲れてしまい、人と器用につき合うことができない、アスペルガー症候群の、まあちゃん。理解があるような顔で、内心悶々としたものをかかえる、映画監督のわたし。些細なことで、ふたりの仲がギクシャクするたび、これって、彼女がアスペだから？ それとも、わたし自身の問題なの？ わかり合おうとしなくちゃ…いい人でいなくちゃ…ああ、でも！ まあちゃんと友達にいるために、わたしは自分たちに向けてカメラを回しはじめた…はずが、たどりついた答えは、友達やめた？！



めんどくさくって尊い、
個×個、心×心のドキュメンタリー！

コミュニケーションの壁に苦しむ自身の姿を、エイヤ！と晒した『Start Line』から4年、生まれつき耳のきこえない映画監督 今村彩子が、新たな葛藤と向きあう。人と人ってほんとうに分りあえるの？ 友達って何？ 普通ってどういうこと？ わたしたちを縛るやっかいな“常識”を捨て、もっと自由に軽やかに、心と心を重ねあう。ヒリヒリして、イラッときて…でも何だかほっこりする、まあちゃんとわたし、ふたりの“違い”から生まれたものがたり。



書籍発売中……………
「スタートラインに続く日々」
今村彩子監督初の単書。「友達やめた。」の原作ともいえる「アスペのまあちゃん」収録。前作『Start Line』の舞台裏とその後を描いた、「ちょっぴりカッコ悪い」映画監督のこれまでとこれからの綴ったエッセイ集。(桜山社刊/1500円+税)



友達やめた。

studioaya-movie.com/tomoyame

@tomodachiyameta

@tomodachiyameta



9.19 (土) モーニングショー!
より 上映時間 | 10:00 |

★特別鑑賞券¥1,300(税込)好評発売中! (当日一般¥1,800のところ)

新宿駅東南口階段下 甲州街道沿道ドコモショップ左入ル

新宿K's cinema

03(3352)2471

www.ks-cinema.com

自由席・整理券制・定員入替制

